

横田小学校のうつりかわり



明治6年、横田方部各村を学区とする横田小学校が、横田の松前寺
につくられました。明治7年横田小学校からわかれて大塩の上ノ山に
上ノ山小学校（大塩小学校）がつくられました。明治21年には、山入
に横田小学校の分教室がおかれました。

学校といつてもこのころの学校には、教具や教科書はなく、四角な
おぜんの上に砂をしいて、指で字を書いて練習していました。

大塩小学校からも、横田小学校からも100年以上のあいだに多くの
人たちが巣立っていきました。しかし、昭和47年に横田鉱山が、48年
に田代鉱山が閉鎖されたことなどもあって、児童数が減ってしまい、
昭和52年横田小学校と大塩小学校が統合されて、金山町立横田小学校
になりました。